

センターだより

第57号

令和2年4月28日 発行

Aomori Prefectural School Education Center
青森県総合学校教育センター
〒030-0123 青森市大字大矢沢字野田80-2
☎017-764-1997 FAX017-728-6351

所長あいさつ

所長 白戸 爾

今年4月に赴任して参りました所長の白戸です。センター勤務は今回の異動で3度目になりました。

1度目の勤務は、平成10年度に青森県教育センターと青森県情報処理センターが統合されて新たに設置された当センターの開所の時になります。開所当時、新しい建物の中で心機一転して頑張っていこうという気合いが漲っていたことを思い出します。また、大所帯になったことで、各課の垣根を越えて盛んに交流していこうという気分が多分にあり、5～6年前まで忘年会で各課が出し物をやっていたという伝統は、そのときの雰囲気の色濃く継承したものだと感じています。現在は、5つの所内プロジェクト（「授業力向上」「インクルーシブ教育」「マネジメント」「学級・ホームルーム経営」「情報教育」）を通じて、所内交流が盛んに行われているようですので、伝統が衰滅するのは自然の流れなのでしょう。

2度目の勤務は、学校教育課からの異動で高校教育課長に赴任した時となります。当時の高校教育課指導主事は現在に比べて勤務年数が全体に長くなっていたため、初任研担当講座の固定化が進んでおり、初任研に係る課題の計画的な改善と課内活性化を目的に3つの課内プロジェクトを立ち上げたことが思い出されます。振り返ってみますと、この頃が人生の中でも充実した時期の一つだったのではないかと感じています。

そして今回の異動が3回目となります。予期しない異動でしたので、後ろ髪を引かれる思いでしたが、当センターの本県教育への役割や業務の重要性を真摯に受け止め、その職責を全うして参りたいと考えています。

さて、平成29年度の教育公務員特例法改正を受け、平成30年度に県教育委員会が「校長並びに教員の資質の向上に関する指標」を策定いたしましたので、当センターは教職員のキャリアステージ（4段階）ごとに教職員が身につけるべき資質（3観点）を踏まえた研修体系に移行しています。そして、今年度は特に、「これからの社会を生き抜く力を育む教師力の向上」をテーマに、①演習・協議等を重視した主体的に参加できる研修、②「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を目指した研修、並びに③学校や先生方の課題や悩みに寄り添い実践と意欲のサポートを通じて、未来を支える児童生徒を育む教職員の指導力向上を図っていくことを目指しています。

また研修事業の他に、研究事業、教育相談事業並びに資料・情報提供に係る業務がありますが、これらに関してもより一層充実して参りたいと考えております。

今後とも、時宜に応じた研修構築や新規事業の展開に努め、学校が抱える教育課題の解決の支援等を通じて、「子どもの未来を共に創る」というセンターの志尚を果たして参りたいと考えておりますので、どうぞご活用いただきますようお願いいたします。



校内研修等講師派遣事業の紹介

学校が抱える教育課題の解決に向けて、教員の資質・能力の向上を目指して行う校内研修等に講師として指導主事を派遣し、研修の活性化を図るとともに教育活動を支援する事業です。

➤ 学 習 指 導

- ★授業力向上と授業改善
- ★授業におけるICT活用
- ★特別の教科 道徳
- ★授業のユニバーサルデザイン化
- ★学習状況調査の活用方法

➤ 特別支援教育

- 特別な配慮を必要とする児童生徒への支援
- 個別の指導計画・個別の教育支援計画の作成
- 障害特性に応じた指導

➤ 生徒指導・教育相談

- ◆児童生徒理解のための調査法の活用
(「アセス」や「Q-U」の理解と活用)
- ◆人間関係づくり(構成的グループ・エンカウンターなど)
- ◆面接相談の進め方(教育カウンセリングの基本)
- ◆ストレスマネジメント
- ◆いじめへの対応
- ◆不登校への対応
- ◆保護者への対応
- ◆情報モラルの指導

※テーマ例にないものは対応が難しい場合があります。予めご了承ください。

★研修時間は、原則として、「学習指導」・「特別支援教育」は、60～90分程度、「生徒指導・教育相談」は、90～120分程度です。

★各種団体の研修は、主催者が旅費を負担してください。

★児童生徒や保護者は対象ではありません。教員が対象です。

★複数校の合同研修も校内研修として対応します。代表校がお申し込みください。

センターWebページからお申込みください。

センターセミナー催しの紹介

令和2年度

不登校対応支援セミナー



8/1 土曜日

時間: 9:00～16:00

場所: 青森県総合学校教育センター

不登校児童生徒への支援

講師: 花輪 敏男 (はなわ としお) 氏

不登校対応の第一人者である花輪敏男氏を講師にお迎えし、これまでの経験を踏まえ教師や家族の具体的な対応をまとめた「FR式不登校対応チャート」を中心に、ご講義をしていただきます。不登校に対する考え方も変わり、相手の立場にたったの対応の仕方等、不登校対応に関心のある方にとっては、実り多い時間となること間違いありません。

申込期間: 5月7日(木)～7月15日(水)
Web、FAXまたはお電話にてお申し込みください
【担当課】教育相談課 TEL: 017-764-1990
FAX: 017-764-1989

教育相談について

当センターでは、友人関係やいじめ、家庭の問題、子どもの教育全般に悩んでいる保護者、教職員または子ども本人を対象に、教育相談を行っています。

まずは、電話でご相談



相談内容の確認、相談方法・日程の調整をします。子ども本人、保護者、教職員の皆様のご相談に応じます。

電話のみの相談にも応じます。まずはお電話を!

相談申込、お問い合わせ

☎017-728-5575 (教育相談課)

☎017-764-1991 (特別支援教育課)

実施時間 9:00～17:00

(土日、祝日、年末年始は除く)

※月に1回土曜日に相談を行っています。

詳しい開催日については、センターWebページでご確認ください。



お子様の健やかな成長を願って私たちと一緒に考えましょう。

研修講座について

青森県総合学校教育センターでは、

テーマ「**これからの社会を生き抜く力を育む教師力の向上**」を目指し
次のように研修講座を開催します。

- 1 講座の目標を明確にし、演習、協議等を重視した主体的に参加できる研修を提供します。
- 2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を目指した内容を提供します。
- 3 学校、先生方の課題や悩みに寄り添い、その実践と意欲をサポートします。



各学校へ配付しました「令和2年度研修講座」の表紙のイラストです。

中央で育つ花は子どもたち、花が育つ場は学校です。それらを取り囲む教師集団は、互いに連携・協働しながら教育活動に取り組んでいます。また、暖かな色合いで学校を包み込んでいるのは県総合学校教育センター等の関係機関や家庭・地域社会で、教育活動を支える様子を表しています。

舞い上がる花の色は、学校教育全体を通して育成される新しい時代に求められる資質・能力を表し、舞い上がる花は、子どもたちが自立し、社会参加へ向かう様子を表しています。

～研修講座の申込み・内容に関する質問から～

申し込んだはずなのに、受講確定の申込み完了メールが届きません。
何が原因ですか？

申込み完了メールが届かない原因として、次の①、②などが考えられます。

① 申込みフォームの最後の **決定** をクリックしていないとき。

決定 をクリックすると、次の言葉が表示されます。

お申込みありがとうございました。
入力した所属代表のメールアドレスに、
センターから申込み受付のメールが自動送信されていることをご確認ください。

上記の言葉が示されると、申込み完了メールが届きます。

② 自校の代表メールのアドレスに誤りがあるとき。アドレスの訂正。

※①②を確認してもうまくいかないときや、その他のエラーの場合は、当センターへお電話ください。

C00 ○○研修講座	
以下の内容で宜しければ(決定)ボタンを押してください。	
所属所名	大矢沢小学校
職名	教諭
職員番号	0009090
氏名(漢字)	研修 太郎
ふりがな	けんしゅう たろう
所属代表メールアドレス	C0oadd@dod-gakkou.jp
希望する内容	承認済み
所属長の許可確認	承認済み
<input type="button" value="決定"/>	

研修講座の申込み・内容に関するQ & Aについては、各学校へ配付しました「令和2年度研修講座案内」にも掲載していますので、ご覧ください。